

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	商学部
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.2 教育課程・教育内容
小項目	6.2.1 教育課程の編成・実施方針に基づき、授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成しているか。
要素	必要な授業科目の開設状況 順次性のある授業科目の体系的配置 専門教育・教養教育の位置づけ（学部） コースワークとリサーチワークのバランス（院）
小項目	6.2.2 教育課程の編成・実施方針に基づき、各課程に相応しい教育内容を提供しているか。
要素	学士課程教育に相応しい教育内容の提供（学部） 専門分野の高度化に対応した教育内容の提供（院） 理論と実務との架橋を図る教育内容の提供（専院） 初年次教育・高大連携に配慮した教育内容（学部）

○2009年度からの目標

1. 教育課程の再編成と実施方針に基づき、各コースの教育内容の特質に応じた体系的な学習に導く授業科目を開設し配置する。
2. 初年時教育を強化し、履修基準年度を見直し、履修単位数制限を強化し、教育効果の向上を図る。
3. 産業界との連携により実践的教育方法を導入し活用する。
4. マルチメディアを活用した教育の強化を図る。
5. 外国語教育と専門教育に関する学力の保証を図る。

○指標

1. 教育課程表の見直しと規程の改正
2. 必修科目の増加数、履修基準年度の見直し数、商学演習の履修率の変化、研究演習の開講数と所属率
3. 該当する科目・クラス数および履修者人数
4. 該当する科目・クラス数および履修者人数
5. TOEICの平均点、各専門科目の合格率と平均点、日商簿記検定をはじめ各種検定試験の合格率など